

BEYOND 120

ENODEN RECRUITING





01

Our Mission

経営理念

江ノ電グループは、この地域に集う人々の「^{とき}かけがえのない時間」、
「やすらぎの心」「ゆたかな暮らし」の実現に貢献します。

江ノ島電鉄は1902年9月1日に現在の藤沢～江ノ島間で鉄道を開業し、2022年9月1日に120周年を迎えました。
今ではバスやシェアサイクルといったモビリティ事業を始め、
観光、地域共創、不動産と地域に根差して事業領域を広げています。

長きにわたる歴史の中で、江ノ電グループは、事業エリアである湘南、鎌倉の環境と文化を守り、
地域とともに歩むことを大切にしてきました。

この理念を根底としつつ、2030年度に向けた長期ビジョンとして、
これからのありたい姿を「地域プロデューサー」という言葉に込めました。

この地域には、美しい景色や美味しい食べ物をはじめ、
豊かな魅力がたくさんあります。

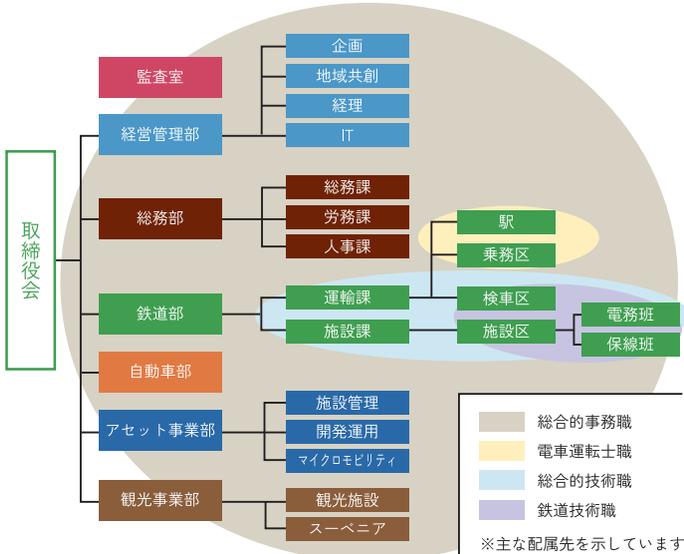
江ノ電ブランドを活かして新たな価値創造にチャレンジし、
交通手段の提供はもちろん、移動以外のコンテンツの充実を視野に、
人々のライフスタイルに寄り添う企業を目指しています。



02 Organization

組織編成

Organization 《江ノ電の組織構成》



鉄道部



鉄道部は電車の運行及び管理を担当します。藤沢駅から鎌倉駅まで15駅を結んでおり、運行区間が10 kmと短い路線ですが、通勤通学路線・観光路線の二面性を持ち、年間約1,940万人(2024年度)のお客様にご利用いただいています。

関連サービス | 江ノ島電鉄線

自動車部



自動車部は主に江ノ電バスの運行管理を担当しています。運行を円滑に遂行するために営業所と連携を取り、一丸となって地域の交通インフラを支えています。

関連サービス | 江ノ電バス
(路線バス、羽田空港リムジンバス、特定輸送、貸切バス)

観光事業部



江の島島内にある展望灯台や飲食店等、観光施設の管理をメインに行う江の島エリア事業戦略部門や、その他の観光施設を担当するスーベニア事業戦略部門があります。

関連サービス | 江の島シーキャンドル(展望灯台)、江の島エスカレーター
江ノ電駐車センターなど

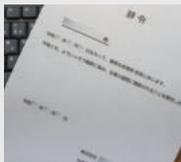
アセット事業部



鉄道部や自動車部が所管・総括する以外の総合的な二次交通事業としてシェアサイクルの運営・管理を担当するマイクロモビリティ部門、賃貸事業を担当する不動産部門があります。

関連サービス | SHONAN PEDAL、江ノ電クローゼット

総務部



会社全体のとりまとめを行う総務課、給与計算や労働環境の整備等を担う労務課、採用や教育を担当する人事課から構成されています。

経営管理部



経営戦略や新規事業を担当している企画部門、地域連携を担う地域共創部門、お金の出入りを管理する経理・財務部門、社内のIT機器を管理するIT部門から構成されています。

監査室



安全マネジメントや内部監査、全社的なCSに関する事項を担当しています。



03

Training and Benefits

研修・福利厚生

研修制度

入社後研修

新入社員研修後、職場体験（駅・江ノ島遊園・バス営業所等）を3ヶ月ほど実施し、江ノ島電鉄とお客様との接点に立って会社への理解を深めていただきます。

また、入社1年目・2年目・3年目の年次が変わるタイミングで1年を振り返り、組織人として成長していくためのフォローアップ研修を受講していただきます。

スキルアップ研修

昇格のタイミングで階層別研修（初級指導者、中堅指導者、監督者研修など）や目的別研修（人事評価者研修、マーケティング研修、クレーム対応研修など）を受講していただきます。また、その他小田急グループ合同研修に参加していただくこともあります。

自己啓発

会社が指定する通信講座の中から受講し、修了者は受講料補助（最高2万円）が受けられます。その他にも指定の資格を取得した場合、祝金が支給されます。



江の島シーキャンドルでの研修



検車区にて職場見学

ジョブローテーション

将来のリーダーを育てるためにジョブローテーションを積極的に実施しています。入社後から個人の適性を見て、2～3年程度で他部署へ異動し、幅広い業務を経験。多角的な視野を身につけて、将来のキャリアステップの基礎を築きます。



異動を通し
会社を多面的に理解する

個人の目指す成長と会社全体の成長を双方の観点から、年齢や経歴にとらわれず本人のポテンシャルや実力に応じて、未経験の部署にも積極的に異動を実施します。



複数部門での経験が
視野を広げ、発想力を磨く

複数部門を経験することで、会社全体の中での各部門の位置づけや役割を理解するなど、視野を広げることができます。客観的で柔軟な考え方ができるようになり、将来のステップアップ時に役立ちます。

福利厚生

- ◎加入保険：雇用保険、労働者災害補償保険、健康保険、厚生年金保険
- ◎育児休職制度あり（最長で子が2歳になるまで／子が3歳未満の場合は短時間勤務が可能）
- ◎介護休職制度あり
- ◎退職金制度あり
- ◎再雇用制度あり
- ◎奨学金代理返還制度あり
- ◎小田急グループ共済組合に加入（各種割引特典あり）
- ◎福利厚生サービス「WELBOX」の導入





04 Ordinary within Extraordinary

非日常的な風景の中にある穏やかな空気感の会社です。

[社員インタビューVol. 1：自動車部事務職]



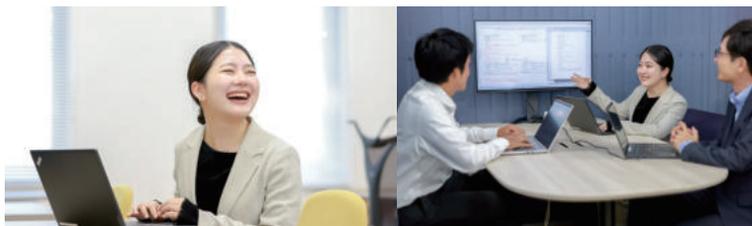
2023年 入社

所属：自動車部事務員 兼 経営管理部
地域プロデュース推進準備室事務員
(事務員)

入社～ 研修→自動車部 (計画担当)

研修を通じてお客様の気持ちを第一に考えて
仕事ができるようになりました。

入社当初の研修は3か月間あり、本社での座学研修に加えて、各部署での現業研修も経験させていただきました。鎌倉駅で駅員として勤務したり、江ノ電バスで電話対応を行ったり、江の島シーキャンドルでチケット確認をしたりと、実際にお客様と触れ合う環境で研修を受けることができました。そのおかげで、常にお客様の気持ちを第一に考えて仕事に取り組めるようになったと感じています。本社勤務では、部署の垣根を越えて相談し合える心強い上司や先輩、同僚がいて、アドバイスをいただいたり、進捗を気にかけてくださったりします。そのため、ストレスを感じることなく、前向きに働くことができます。



2年目～ 担当部署：自動車部 (計画担当)

自分の人生で譲れない核を持つと、
「やってみたい！」と思うことが叶えられるはず。

現在は自動車部に所属し、江ノ電バスの申請および数値管理を担当しています。各種申請業務のほか、予算策定や中期経営計画の一部作成にも携わっています。また、皆さんがバスに乗る際にタッチするIC端末に関する業務も担当しています。さらに、今年の夏からは経営管理部の「地域プロデュース推進準備室」を兼務しており、沿線の子育て世代に向けた「えのんでん・えほんプロジェクト」の企画・運営にも携わっています。私は大学での専攻とは異なる分野に就職しましたが、就職活動の際に大切にしていた“自分の核”を軸に、現在も前向きに働いています。江ノ電には多様な職種があり、きっとあなたの「やりたい」を実現できる場所が見つかるはずです。



入社決め手と 今後の目標

大好きな小説に登場する鎌倉に興味を持ち、観光で訪れたことをきっかけに、「この地で過ごす非日常を日常にしてみたい」と思うようになりました。その中で、鎌倉の代名詞でもある江ノ電を調べていくうちに、電車・バス・観光・自転車など、幅広い分野で地域に貢献できる点に特に魅力を感じました。今後の目標は、バスを活用した面白い企画を実現することです。鎌倉の素敵な場所を巡るバスツアーを企画してみたいですし、いつかは水陸両用バスを走らせてみたい—そんな夢も描いています。これからも江ノ電の社員として、この地域に貢献し続けていきたいと思ひます。

05

Fun to Give it a Try!

学生時代には描けていなかった未来、挑戦してみると面白い。

[社員インタビューVol. 2：鉄道部事務職]



2012年 入社

所属：鉄道部運輸課 課長補佐

(管理職)

1年目～10年目 担当部署：鉄道部（駅→乗務区→旅客課）
→労務課

**目標に向けて、グループ会社の垣根を超えて
励ましあった経験は貴重な時間だった。**

入社3年目のことです。運転士になるために小田急電鉄で教習と訓練を受けました。もともと乗務員を志望していたわけではなかったため、電車に関する知識はほとんどゼロ。そして学生時代から理数系科目が大の苦手で避けてきたため、車両や電気の勉強にはとても苦労しました。教習中は、小田急電鉄の方々と同期として一緒に学びました。勉強会を開き、お互いの苦手分野を教え合いながら（私は教えてもらえばかりでしたが...）、全員合格を目指してひたすら勉強しました。同世代が集まり、助け合いながら乗り越えた経験は、とても貴重で思い出深い時間だったと感じています。



11年目～ 担当部署：鉄道部運輸課（運転担当）

**江ノ電は鉄道以外にも自動車や観光、街づくり
など様々な分野に携われるチャンスがある。**

現在は、運転に関わる実施基準（規則）の策定やダイヤの作成・管理、異常時や災害に備えた訓練の計画と実施、事故事象発生時の対応、さらには部内での新規施策の推進など、運転に関する業務全般を担当しています。また、緊急時に備えて、現在でも月に1回は運転士として乗務しています。管理職としては、後輩の中に私よりも柔軟な発想を持つ人が多いため、課題に対してはまず自分で考えてもらい、その考えを共有してもらうようにしています。自分で考えて実践することで主体性が生まれ、仕事へのやりがいにもつながると考えています。江ノ電は鉄道以外にもさまざまな分野に携わることができる会社です。自分次第で多くの「やりがい」を感じられる環境があると思います。



入社決め手と 今後の目標

地元である「神奈川県で働きたい」という思いを軸に就職活動を進めました。都会的で洗練された横浜、歴史ある古都・鎌倉、リゾート感のある湘南、温泉街の箱根など、居住地としても観光地としても魅力のある神奈川県が好きで、自分の育ったこの地域に貢献したいと思い、入社を決めました。運転士として乗務していた頃、ご年配の女性のお客様から「江ノ電にも女性の運転士さんができたのね。嬉しいわ」と声をかけていただいたことがあります。その言葉がとても印象に残っており、これからも江ノ電に愛着と親しみを持って利用して下さる方が増えていく—そんな会社であり続けたいと思っています。

06

Make your Dreams Come True.

積極的に関わることで、夢を叶えるチャンスが開ける。

[社員インタビューVol.3：観光事業部事務職]



2012年 入社

所属：観光事業部 課長補佐 兼 経営管理部地域プロデュース推進準備室 課長補佐
(管理職)

1年目～10年目 担当部署：事業管理課（観光）→労務課
→人事課→マイクロモビリティ部

積極的に業務に関わることで、あなたの希望を叶えるチャンスが見えてくる。

これまで、観光管理、労務・人事、新規モビリティ(シェアサイクル)の営業、経営管理、そして現在の開発業務まで、さまざまな業務を経験してきました。この経歴からも分かるように、江ノ電は幅広いチャンスを与えてくれる会社だと思います。一方で、新人の頃は会社という組織がどのように機能しているのか全体像が見えず、苦労しました。細かなルールや、部署・役職ごとの役割も分からず、右往左往していたことを覚えています。それでも、どんな小さなことでも積極的に業務に関わっていくことで、一つひとつ課題を乗り越えられたと感じています。「会社を通じて自分は何をしたのか」—その思いがあれば、江ノ電はチャンスを与えてくれる会社です。



11年目～ 担当部署：経営管理部（経営管理担当）→
観光事業部（観光施設担当）兼 経営管理部
地域プロデュース推進準備室

多くの関係者やパートナーさんを巻き込みながら新しい事業を作る感動は忘れられない。

現在は、江の島島内にある「かながわ女性センター」跡地の開発事業に取り組んでいます。この事業は行政による公募型プロポーザルで、前部署（経営管理部企画担当）時代から基本計画の策定や企画提案の段階から携わってきました。現在は、新しい施設の開業に向けた準備を進めています。新規事業は、行政の方々や地域の皆さんと連携しながら、多くのパートナーの方々へ共感を得て進めていく必要があります。「一緒に協力するよ！」と声をかけてくださる仲間が増えていく瞬間、その喜びと達成感は何ものにも代えがたいものです。ぜひ皆さんも、「江ノ電でこれをやりたい！」という思いがあれば、一緒にチャレンジしましょう！



入社決め手と今後の目標

「地域に密着したまちづくりに関わりたい」という思いを軸に就職活動をしていました。地域とともに汗をかきながらまちづくりに取り組める業界を探していたときに、鉄道業界、そして江ノ電に出会いました。江ノ電は、交通だけでなく観光・不動産・飲食など、さまざまな事業領域を通じてまちづくりを行っている会社です。さらに、それ以外の新規事業にも主体的に関われる可能性が大きいと感じたことが、入社を決めたきっかけでした。今後は、これまでさまざまな部署で培ってきた経験を活かし、後輩たちにもチャンスを広げられるような新しい事業を開発していきたいと考えています。

07

Frequently Asked Questions

よくあるご質問

最初の配属先はいつどのように決まるのでしょうか？

入社後、ご本人の適性と会社の人材バランスを考慮して、7月頃決定いたします。

出身学部には制限はありますか？

ございません。社員の学生時代の専攻は理系から文系まで多種多様です。
大学院をご卒業される方もご応募いただけます。

既卒者も応募できますか？

正社員として就労経験のない方でしたらご応募可能です。

人事評価制度を教えてください。

年に1回、上司が日々の行動と業務実績から評価を決定し、昇給額に反映します。

表紙の裏話

今回の採用リーフレットの表紙は、湘南で活躍するイラストレーター jujuTakeshi さんの作品です。リーフレットからも、地域の方々と共に歩む姿勢をみなさんにお伝えしたいという想いからご協力いただきました。江ノ島電鉄新卒採用のためのオリジナルイラストです。

会社概要

社名	江ノ島電鉄株式会社
設立	・1900年(明治33年)11月25日 (前身：江之島電気鉄道株式会社) ・1926年(大正15年)7月10日 (江ノ島電気鉄道株式会社設立)
主な事業内容	・鉄道業 ・一般旅客自動車運送事業の管理の受託事業 ・観光業 ・不動産業 ・マイクロモビリティ業
資本金	300,000千円
社員数	電鉄238名 グループ連結686名(2025年5月末実績)
売上高	単体：70億7,324万円、グループ連結：113億2,931万円(2024年度実績)
代表者	代表取締役社長 黒田 聡
本社所在地	神奈川県藤沢市片瀬海岸1丁目8番16号 電話：0466-24-6123(人事課直通)



採用ホームページ

<https://www.recruit-enoden.jp>

※掲載の部署名および各社員の所属は取材時のものです。